

投稿料 : A4 用紙半頁 ¥5,000, 1 頁 ¥10,000.

問い合わせ先 : 北信越支部幹事 島田 互
(富山大学理学部地球科学科 気付

Tel : 076-445-6645,

Email : shimada@sci.u-toyama.ac.jp)

2011 年度北信越支部総会および研究発表会・ 製品発表検討会のお知らせ (続報)

日 時 : 2011 年 5 月 14 日 (土) 10:00~17:00

場 所 : 福井市地域交流プラザ (福井市手寄 1 丁目 4-1 アオッサ 6 階 [JR 福井駅東口])
<http://www4.fctv.ne.jp/~kouryu/shisetuannai.html>

参加費 : 無料

予稿集 :

5 月上旬頃, 当支部ホームページ* に掲載します。また, 予稿集掲載の「雪氷北信越」第 31 号を 6 月に発行します。

参加・発表申込方法 :

「雪氷」1 月号 (p. 58) をご確認の上, 電子メールにてお申し込み下さい。

予稿原稿提出 :

「雪氷」1 月号の執筆要領に従って PDF ファイ

ルの予稿を作成し, 電子メールに添付して送って下さい。

申込と予稿の送付先 : hse-editor@seppyo.org

申込と予稿の締切 : 2011 年 4 月 15 日 (金)

著作権譲渡承諾書の提出 :

投稿された予稿はホームページに掲載します。前号を参照し, 著作権譲渡承諾書を必ず提出して下さい。

送り先 : Fax : 076-445-6549 (地球科学・島田宛)

* 追加情報は北信越支部ホームページ* に随時掲載します。

* <http://www.seppyo.org/~hse/>

(2011 年 1 月 24 日受付)

山田忠幸氏・杉森正義氏が「寒地技術賞 (産業部門)」 を受賞しました (報告)

2009 年に開催された第 25 回寒地技術シンポジウム (主催 : 社団法人北海道開発技術センター) にて北信越支部の山田忠幸・杉森正義会員らが発表した論文が, 寒地技術の向上に著しく寄与すると評価され寒地技術賞 (産業部門) を受賞しました。2010 年 12 月 8 日に, 札幌市で開催された第 26 回寒地技術シンポジウムにおいて表彰が行われましたので, 下記のとおり報告いたします。

記

【受賞論文のタイトル】

多極型擬似路面平板による路面気象情報と融雪省資源制御の一体化

【著者】

山田忠幸 (山田技研株式会社)・杉森正義 (山田技研株式会社)・竹内正紀 (元福井大学)・永井二郎 (福井大学)

【受賞対象となった研究の概要】

著者らは, これまで道路融雪用等のために供用してきた熱量式のセンサーを発展させ, 4 つの熱

量盤から成る装置(4極センサー)を開発した。この装置は、遠隔法により路面の熱流測定ができ、さらに長波長放射、および対流熱伝達を同時測定できる。論文では、装置の機能、動作特性について示し、円盤表面の熱収支から観測の信頼性を確認し、さらに、この装置により路面熱流をポイントにロードヒーティングの制御を行えば相当な省エネが見込めることを示した。以上のことが冬期道路現場における優れた技術として評価された。

(2011年1月24日受付)



4極センサーによるロードヒーティングの省エネ制御実験(橋梁模型)